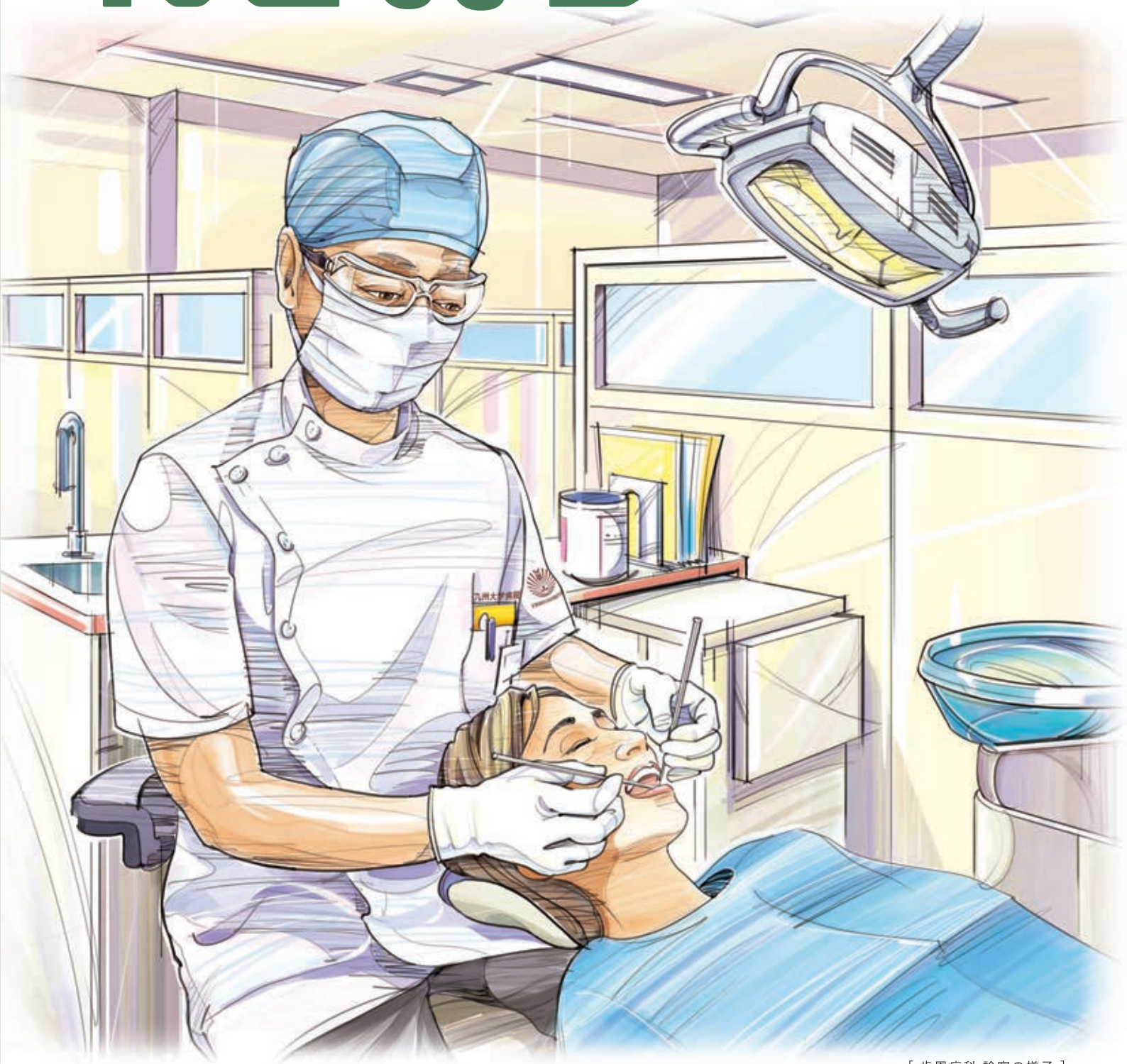


NEWS



〔 歯周病科 診察の様子 〕

CONTENTS

01 「^{きつ おん}吃音」の理解と支援について —九州大学病院の「吃音外来」—

02 子どものための
漢方治療について

03 矯正歯科が取り組んでいる
チーム医療

04 病理診断科・
病理部の紹介

05 九州大学病院
別府病院の婦人科

06 九大病院トピックス

07 九大病院基金への
ご寄附のお礼

「^{きつ}吃^{おん}音」

の理解と 支援に ついて



—九州大学病院の「吃音外来」—

菊池 良和

耳鼻咽喉・頭頸部外科/助教

九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科の「吃音外来」は、吃音のある医師である菊池と、言語聴覚士2名が担当しています。

吃音を「神経発達症：生まれつきの脳の発達に関わる特徴」としてとらえ、吃音によって起きやすい問題のリスクマネジメントや、生活の中での困難を取り除く問題解決に力を入れた包括的な支援を行っているのが特徴です。



菊池医師(中央)と言語聴覚士(左・右)

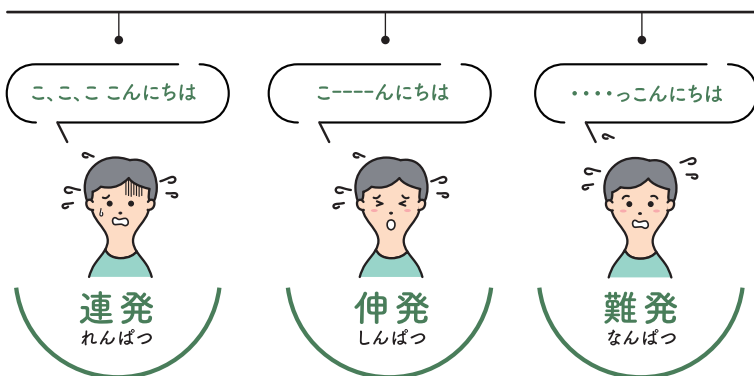


吃音とは？

吃音は、言葉がなめらかに出にくくなる発話の障害です。代表的な症状は、同じ音を繰り返す「連発」、音を引き伸ばす「伸発」、言葉が出にくい「難発」の三つです。2～4歳ごろに始まることが多く、一時的には人口の1割前後にみられますが、自然に改善する場合も多く、小学生以上では世界共通で約1パーセントの人に吃音があります。

(吃音の主な症状)

なめらかに話すことができない状態



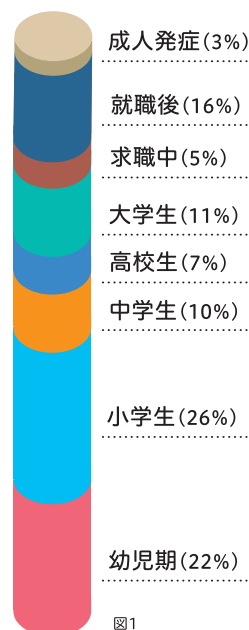
九州大学病院の 吃音外来

1

来院される 患者さんの特徴

吃音外来は2011年に始まり、これまでに622名が初診として来院しました。受診理由は年齢によってさまざまです。幼児期(22%)、小学生(26%)、中学生(10%)、高校生(7%)、大学生(11%)、求職中(5%)、就職後(16%)、成人発症(3%)と続き、中学生以上が半数を占めています(図1)。不登校に関する相談も多く寄せられています。

九大病院の
吃音外来初診
622名



2

リスクマネジメント： 不安を防ぐために



外 来では「今ある困りごと」だけでなく、「将来起こるかもしれない問題」を予防するリスクマネジメントを重視しています。特に注意しているのは、吃音と一緒に高い確率で起こる社交不安症（対人恐怖症）です。吃音のある人は一般の約4倍の割合で社交不安症を発症するとされ、早期からの予防的な支援が必要です（図2）。
そのため、以下のような認知の修正を行っています。

〔吃音外来の2種類のアプローチ〕



図2

自己理解を深める

「ことばが詰まるのは吃音のため。あなたは悪くないし、一人ではないよ」と伝え、孤独感をやわらげます。

話す意欲を大事にする

「どもりながら話してもいいんだよ」と伝え、発話回避による社交性の低下を防ぎます。

カミングアウトの選択肢

「私には吃音があります」と伝えることで、からかわれるリスクを減らし、完璧に流暢に話さなければならないという負担を軽くします。

3

問題解決： 生活の中の 支援



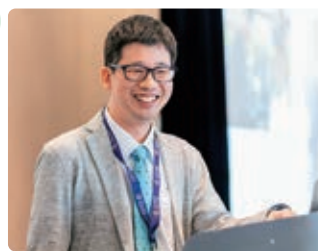
外 来では、学校や職場で直面する困難を解決するための問題解決にも取り組んでいます。吃音は「話すタイミングの障害」であるため、練習だけで完全に治すことは難しいと理解してもらうことが大切です。2016年に「障害者差別解消法」が吃音にも適用され、学校や就職活動で合理的配慮を受けるために医師が診断書を作成できるようになりました。しかし全国的に診断書を書ける医師は少なく、支援を受けられない学生もいます。九州大学病院の吃音外来は、その不足を補う役割を果たしています。

4

吃音のある 医師だから できる工夫 の共有

医 師である私自身も吃音があり、その経験から次のような工夫を実践し、患者さんと共有しています。

調子が悪いときには電子カルテやデジタル機器を活用してコミュニケーションする。他院への電話はスタッフに依頼する。学会発表は事前に録画した動画を流し、時間内に収める。こうした工夫は、吃音があっても安心して学んだり、働いたりしていく方法として紹介しています。



学会発表での様子

まとめ



九 州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科の吃音外来は、吃音を「ことばの問題」ととらえず、学校・仕事・生活全般に関わる課題としてとらえています。リスクマネジメントと問題解決を通じて、吃音のある人の生活の質と社会参加を支えることを目指しています。吃音でお悩みの方は、一人で抱え込まずにぜひご相談ください。

問い合わせ先／kikuchi.yosikazu.544@m.kyushu-u.ac.jp

Kyushu University Hospital,
Pediatric Surgery

子どものための漢方治療について

宮田 潤子

小児外科/講師

小児漢方外来ってどんなところ？

小児のための漢方治療を専門とした「小児漢方外来」は開設されて10年になります。小児外科の外来で診療しています。小児外科医でもある漢方専門医が漢方医学的な治療方針（随証治療）に基づいて漢方薬（エキス剤や煎じ薬）による治療を行っています。

対象となる患者さんは小児を中心として、慢性疾患の移行期の方まで広く診療しています。対象疾患も、外科疾患に限らず、内科的な難病で治療中の方や発達障害に付随した症状など、広く対象としています。専門の診療科と連携して治療にあたります。



Question Q. どんな時に漢方治療が有用なの？

A. 西洋医学の検査で異常が見つからずに治療に困っている場合や、西洋医学の治療継続が困難な場合、また西洋医学の治療だけでは不十分な場合などに、漢方治療が症状の改善に役立つ可能性があります。



Question Q. 漢方の診察はどんなことをするの？

A. 漢方の診察方法は四診と呼ばれ、特に腹・舌・脈を詳しく診察します。現代医学のような検査の無い時代に発達した診察方法です。医師の五感と詳しい問診により患者さんから情報を収集します。

Question Q. 子どもでも漢方薬は飲めるの？

A. 時に「漢方薬は苦いですよね？」とおっしゃる方がいます。確かに苦い漢方薬もありますが、甘いもの、酸っぱいもの、辛いものもあります。

子どもの漢方治療をしていて驚くのは、「こんなに苦い漢方薬を飲めるの!？」という場面に出会うことです。ストレスを感じたりイライラする時は甘味や酸味を好むように、心身の状態と好まれる漢方薬の味も関係があるのではないかと思います。患者さんの好みも聞きながら処方を選ぶこともあります。

Question Q. 漢方薬は安全ですよね？

A. 漢方薬も体質や使い方によっては副作用が出現することがあります。複数の漢方薬を服用する場合や長期に継続する場合には、医師や薬剤師の指導の下、定期的な血液検査を受けながら使用することが大切です。

CHECK!

問診で患者さんにおたずねすること

陰陽・寒熱

- 暑がりですか？
- 寒がりですか？
- 長風呂はできますか？
- 症状は寒い時と温かい時のどちらで悪化しますか？
- 温かい飲み物と冷たい飲み物のどちらを好みますか？
- 顔の火照りやのぼせはありますか？

睡眠

- 夜はよく眠れていますか？
- 怖い夢や変な夢を見ませんか？
- 食後に眠くなりますか？
- 朝はすっきりと目覚めますか？

食欲

- 食欲はありますか？
- どのような味を好みますか？

排便

- 排便の頻度は？
- 便秘や下痢をしますか？

排尿

- 排尿の頻度は？人より多い、あるいは少ない、と感じますか？
- 就寝後にトイレで起きますか？

精神面

- ストレスを感じていますか？
- イライラしますか？
- 悲しくなって急に涙が出たりしますか？
- 外では頑張れるけど、家に帰るとぐったりしてしまいますか？

発汗

- 寝汗はありますか？
- 手汗はありますか？
- 首から上で汗が多いですか？
- 汗をかきにくいですか？

口渇

- よく喉が渇いて水を飲みたくなりますか？
- 口の中が苦く感じることはありますか？

月経

- 月経時に困る症状はありますか？
- 現在の症状は月経周期と関係がありますか？

天気

- 雨や低気圧の時に体調が悪化しますか？

そのほかにも、体調や体質のことを詳しくおたずねします。



外来担当医：宮田潤子（日本東洋医学会漢方専門医・指導医）
漢方専門医が、小児～トランジション症例の様々な疾患や症状に対して漢方医学の視点からアプローチして治療いたします。お気軽にご相談ください。



問い合わせ先／小児外科外来 092-642-5578（平日のみ 9:00～17:00）

Kyushu University Hospital,
Orthodontics

矯正歯科 が取り組んでいる チーム医療

高橋 一郎

矯正歯科長/教授

矯正歯科とは？

「矯正歯科」は、歯並びや咬み合わせの異常を改善し、機能的な噛み合わせと明るい笑顔を作り出すための治療を行っています。歯や顎の位置を整えることで、「かむ」機能や見た目の改善はもちろんですが、虫歯（う蝕）や歯周病、顎関節症の予防にもつながると考えられています。



デンタル・マキシロフェイシャルセンターでの役割

九州大学病院には、口唇・口蓋裂をはじめとする口腔顎顔面先天異常の一貫治療、顎変形症に対する顎矯正外科治療、障がいのある成人の歯科治療を専門的に行う「デンタル・マキシロフェイシャルセンター」があり、特定機能病院ならではのチーム医療を展開しています。歯科部門では小児歯科・スペシャルニーズ歯科、矯正歯科、および顎顔面口腔外科が中心となって系統的なチーム医療を推進し、小児科や耳鼻咽喉科、形成外科などの医科部門の関係各科とも連携し、治療を進めています。

このチームの中で、矯正歯科は上下の顎を含む顔の形や歯並び、咬み合わせとその機能に関する検査・診断を行い、個々の患者さんに最も適した治療の目標を設定します。その目標を具体的にお示しし、患者さんやご家族に、ご理解・ご納得いただいた上で治療を進めていきます。チーム内での議論を重ねながら治療計画を立案し、患者さんに満足いただけることを目指しています。



口唇・口蓋裂に対するチーム医療

口唇・口蓋裂は唇や顎が割れた状態で生まれてくる先天的な口の病気です。この病気は、小児歯科・スペシャルニーズ歯科、顎顔面口腔外科、矯正歯科が適切な時期に適切なチーム医療を行うことで良好な治療効果が得られます。矯正歯科では、患者さんが5歳を越える頃からの第一期治療、骨移植前後の歯並びの治療、成長終了間際から始める最終的な矯正治療を担当しています。



口蓋裂修正

顎変形症に対するチーム医療

顎変形症とは、お口の中の歯の矯正治療だけでは良い咬み合わせが獲得できず、顎の骨を切断して骨の位置を変える外科手術と矯正治療を組み合わせる治療する疾患です。多くの場合、成長が終了した段階で治療を開始し、術前の矯正治療、入院・手術、そして術後の矯正治療によって症状が改善されます。矯正歯科では、術前後の矯正歯科治療を担当しています。

顎変形症
治療開始前顎変形症
治療終了2年後

問い合わせ先／矯正歯科外来 092-642-6460(平日のみ 8:30~17:00)



病理診断科・ 病理部の紹介

一人ひとりに合った
治療のために

岩崎 健

病理診断科・病理部
副部長/准教授



私たちは、手術で取り出された臓器、内視鏡検査や細い針などを用いて採取された組織や細胞を顕微鏡で詳しく調べ、病気の確定診断をしています。

特にがんの診断では、その種類や進行の程度を判断し、手術・薬物療法・放射線治療などの治療方法を定める上で重要な役割を担っています。

近年は患者さん一人ひとりに合った治療を目指す個別化医療が進み、遺伝子の異常やタンパク質の発現異常を調べる検査（バイオマーカー検査）にも取り組んでいます。これにより、従来の治療薬が効きにくかった患者さんにも新たな治療の可能性が広がっています。

また当院では、ご家族のご理解のもと病理解剖も行っています。病理解剖は病気の経過を医学的に確認する大切な機会であり、ご家族の疑問やお気持ちに寄り添う役割も果たします。さらに、その結果は、医療の質の向上や若手医師の教育にも役立っています。

当科は今後も正確な診断を通じて、安心できる医療に貢献してまいります。



顕微鏡を用いた病理診断

問い合わせ先/apinfo@med.kyushu-u.ac.jp

九州大学病院 別府病院の 婦人科



女性が健康であることは、社会にとってきわめて重要な事柄です。女性のライフステージは出生から思春期を経て、更年期・老年期と進み、妊娠・出産を経験される方もいらっしゃいます。しかし、女性の一生の中では、様々な症状や女性特有の病気にかかることもあります。産婦人科は他の専門診療科と協力しながら、多面的に女性の人生をサポートしています。

当院の産婦人科は昭和29年（1954年）4月に設置されましたが、その後一旦診療を中止し、令和6年（2024年）4月に18年ぶりに婦人科診療を再開しました（診療科長：園田顕三）。現在は、日本婦人科腫瘍学会の指定修練施設として、婦人科腫瘍（がん）と女性ヘルスケアを中心とした診療を行っています。なお、別府市には中核病院として別府医療センターがあり、一般婦人科診療に加えて産科・周産期医療を推進されております。

婦人科悪性腫瘍を担当する当院とは、それぞれの専門性を生かしつつ、緊密に連携することで、大分東部医療圏の患者さんに最善の医療を提供しています。

また、当院は地域連携に加えて多職種によるチーム医療についても重視しています。病気を抱えていても、自分らしく健やかな生活が可能となるように、患者さんと一緒に取り組んでまいります。これからもよろしくお願いいたします。



三森 功士

九州大学病院別府病院
病院長

特別室A リニューアルの お知らせ

(令和7年10月1日より)



このたび、当院では患者さんにより快適にお過ごしいただけるよう、令和7年10月1日より特別室A(1112室・1113室)をリニューアルしました。個室は予約制となっておりますので、ご希望の方は担当医師または看護師にご相談ください。



室内全体



低床電動ベッド



応接セット

詳細はホームページをご確認ください。 <https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/news/detail/724/>

九大病院基金へのご寄附のお礼

九州大学病院基金へ多大な貢献をいただきましたことに感謝の意を表し、ご寄附いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。



2025年5月1日から2025年8月31日までにご寄附をいただいた方のご芳名を掲載しております(五十音順)。公表を希望されない方は、掲載していません。

寄附者 ご芳名

稲益 茜様 海野 勲夫、小百合、真一、徹様
王 神様 黒田 篤様 小島 建二様
坂田 芳範様 佐藤 康彦様 永末 昌也様
水口 敏生様 渡部 守茂様

他9名、1企業団体(計19名、1企業団体)



(ご寄附により、歯科外来待合ソファがリニューアルできました。)

九州大学病院基金はクレジットカードもしくは金融機関からの振り込みでお受けします。

詳細はホームページをご覧ください <https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/info/kikin/>



Information

患者さんへのお知らせ

九州大学病院 コンシェルジュアプリに 「入院時の持ち物」 チェックリスト機能を 追加しました！

患者サービス向上のため、コンシェルジュアプリに「入院時の持ち物」チェックリスト機能を追加しました。

入院前に準備したい持ち物をアプリで手軽にチェックできます。

九州大学病院
コンシェルジュ
(アプリ)の登録は
こちら

▼iOS



▼Android



※AppleおよびAppleロゴは、AppleInc.の商標です。AppStoreはAppleInc.のサービスマークです。
※GooglePlayおよびGooglePlayロゴは、Google LLCの商標です。

九州大学病院コンシェルジュ(アプリ)トップ画面の「入院の持ち物」アイコンをタップいただくと、持ち物チェックリスト画面に移動します。



入院の準備

こちらからは入院および手術前後の準備についての動画も視聴できます。

※動画視聴中は通信費が発生しつづけます。
視聴時間にご注意ください。



九州大学病院
Kyushu University Hospital

2025年12月発行

企画・発行／九州大学病院広報委員会

福岡市東区馬出3-1-1 TEL:092-642-5205(総務課広報室)

<https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>